

# 史上最悪の法律「特定秘密保護法」が強行成立

国家の保護すべき秘密と国民の知る権利との関係は世界各国の悩みであることは事実だ。したがってこの二年間、世界の多くの有識者たちは英知を集めてその基準を作成し、公表している。それに比べて、なんと日本の秘密保護法の遅れていること。

私たちは過去に「治安維持法」や「GHQ規制」で、どれだけ多くの自由、正義を失ったことが。

七十年前の暗黒時代を教訓として、絶対そこには戻らないことを誓って努力しているのに、安倍首相はそのおしいちゃん時代の「恐怖の時代」へ回帰する事の

投稿 村田溥積さん

「ゆくりしなさい友よ  
何が君を急がせるのですか  
道いばいごひびを張り  
まなごしをましますへ前へ回けて  
そんなにぶしつけになる一瞬が  
貴重ですか  
急ぐ途中で  
仲間を踏みつけて」

サムエルウルマン

大半の国民の危惧、反対を振り切って戦後七十年近く、国民が丁寧に慎重に宝物として育て上げてきた人間の生きる自由、国民主義を安倍晋三という個人が、これも簡単に踏みつけてしまいました。

米国との防衛、安保をより緊密、対等にするには、相手国の持つ秘密を守らねば、という総論だけを旗印にして、その秘密の範囲を国内の限界もない分野にまで広げようとしている。自分に都合の悪いデモ行為をテロと言いつつ切つて処罰しようとして幹事長の話。

Relay talk

リレートーク

Relay talk

党市・青年部長

中村 朝人



## 今、党を大きく

今、私たちは、党を大きくするための活動に力をいれています。

今年の参議院選挙では、多くの方に支えられ躍進する事ができましたが、政治を変えるためには、まだまだ力不足です。

先週、特定秘密保護法案が国会を通過しましたし、来年の春に消費税の増税が控えています。生活の面でも、私たちの暮らしては厳しくなる一方です。高齢の世代は、安心して医療にかかれないうころか、日々の食費を切り詰める生活ですし、若い

## 高齢者も若者や子ども大変な時代 政治を変えるため日本共産党への入党を

世代も無理な働かされ方で精神的な疾患がどんどん増えていますし、子どもの健康が後回しになります。経済成長といわれますが、生活水準が向上してこそではないでしょう。

しかし、経済成長の恩恵は一部の富裕層に集中しています。企業献金を受け取り国民の大多数をそつちのけにした政治が原因ではないでしょうか。

私たち日本共産党は、自らの活動でカンパなどを募り運営しています。もし、国民を裏切るような政治をすれば、たちまち潰れてしまいます。しかし、それこそが、国民を裏切らないという確証になると思います。

一月には、党の大会があります。ここで、党を大きくして国民の手に政治を取り戻す運動を広げたいと思います。

みなさん、しんぶん赤旗の購読はもちろんです。是非、党に入り政治を変える力をお貸し下さるよう心からお願ひ申し上げます。

リレートーク

Relay talk

県会議員 奥村のり子の  
しんぶん赤旗読者ニュース

2013年12月15日 第112号  
——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11  
☎ & FAX 073-427-7121



和歌山市内でも11月下旬から何度も「ストップ秘密保護法」と集会やパレード行ない、日々世論が高まりました。写真は12月6日、パレードに参加の高田由一県議(右)と奥村のり子(中央)です。

## 高田県議が秘密保護法成立へ抗議を表明

12月10日、県議会の一般質問に共産党県議団のトップで質問に立った高田由一議員は、冒頭に秘密保護法成立への抗議を次のように表明しました。

質問に入ります前に、先日、特定秘密保護法が、国民の反対や不安を押しきって強行採決されました。

特定秘密は「わが国の安全保障にとって著しく支障を与える恐れがある」など、広範かつあいまいな要件で政府が指定し、何が秘密かも秘密です。

私たちもこの県議会でオスプレイの訓練などを取り上げましたが、特定秘密とされれば質問することも答弁することもできなくなります。議会制民主主義の根本が脅かされます。

特定秘密保護法の成立に、強い抗議の意思を表明するものがあります。

みを願っているのだらう。これに唯唯諾諾と追従した公明党や、すり寄った野党の罪は後世まで残る。

しかし、私たちにはこれをぶっ潰す伝家の宝刀がある。それは来るべき選挙だ。主権者として次回の選挙で、こ

の法律に賛成の候補者には絶対に投票しないと決め、忘れず実行することで日本は守れる。

和歌山市在住 むらた ほづみ  
元大阪商業大学教授  
商法学者)